

令和7年度
校長だより

あかつき 1月号



～ あかつき山の麓から感謝を込めて ～



丹波市立新井小学校 校長 荻野由香里

明けましておめでとうございます

新しい年が明けました。地域の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、学校では1月7日（水）に始業式を行い、3学期がスタートしました。3学期は日数も少なく、あっという間に過ぎてしまう印象があるのですが、今年度のまとめであり、次の学年への準備となる大切な時期です。始業式には、子どもたちに次のような話をしました。

令和8年になり新しい年が明けました。今年もみなさんにとってよい年になることを願っています。

さて、今年は何年ですか？そう、午年です。「走りぬく」「力強い」「勝利をめざす」といったよい意味で使われることが多い動物です。そのため、午年は、「活発で前向きな年」「物事がうまく進みやすい年」「努力が形になりやすい年」と言われています。一方で、馬は、荷物を運んだり、田んぼや畑を耕す助けをしたりと、生活に近い生き物として昔から親しまれてきた動物でした。速いスピードで一気に駆け抜けるイメージが強いですが、自分の得意な力を活かして一步一步着実に進み、人々のために日々の生活に必要な助けになってきた一面もあるのです。私たちも、物事をうまく進めたり、努力を形にしたりするために、一步一步じっくりと進んでいきたいですね。

学校では今日から3学期が始まります。今の学年の締めくくりとなり、次の学年への準備となる大事な時期です。6年生にとっては、小学校6年間のまとめでもあります。大変大事な時期なのですが、この3カ月は本当にはやく過ぎていきます。1日1日を大事にしてください。3学期の終わりに、どんな自分で今の学年をしめくくりたいかを想像してほしいと思います。そして、新井小の合言葉「にこ・はき・どん」を考えてみてください。

**にこにこ・・・明るいあいさつ、みとめ合い
はきはき・・・元気な返事、自分の言葉で伝える
どんどん・・・ねばり強いチャレンジ、自立・自走**

3学期の終わりに、「今よりも明るいあいさつや元気な返事ができる自分になろう。」「友だちを認められる自分になりたい。」「しっかり考えて言葉で伝えられる自分になろう。」「粘り強くチャレンジできる自分になって新しい学年を迎えたい。」等、なりたい自分の姿をイメージしてほしいと思います。

自分の努力次第で物事がうまくいくと言われていた年です。自分でしたことが、必ず明日の自分に、未来の自分につながります。できること、やりたいことを一つ一つ積み上げていきましょう。

3学期もみなさんの「にこ・はき・どん」の姿が輝くことを先生たちみんなで応援します。今年度のしめくくりの3学期です。みんなで力を合わせてよい3学期にしましょう！



新しい年の始まりは、気持ちが引き締まり、新たなことにもチャレンジしたいという意欲が湧きます。やはり、節目を大事にして過ごすことには大きな意味があると思います。たくさんの可能性をもっている子どもたちです。一人一人の可能性が広がるよう、今年も、職員一同、力を合わせて尽力してまいります。ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

**「食で育む にこ・はき・どん」
～ふるさと新井の特色を生かして～**

新井小学校は、今年度、「地域の特色を活かした食育推進事業」の推進校として兵庫県教育委員会より指定を受けております。給食の時間はもとより、あらゆる教科等においても食育を進め、食に関する知識やよりよい食習慣が身につくことをめざして取り組んでいます。伝統的に続いている椎茸栽培も全校で進めています。また、特産物や行事食への関心を高め、地域の恵みや生産者の方々に感謝して食事をいただく心も育みたいと考えています。1月30日（金）には、丹波市・丹波篠山市の先生方へ取組を発表する研究会も開催します。

心と体を育む食は、生活の基盤であり、人生100年時代を生きる子どもたちにとっては、重要な役割を占めています。学校での学びをもとに、家庭や地域においても食に関心をもち、向き合ってくれると嬉しいです。